

京

きょうやき

焼

陶

とうげい

芸

体

たいけん

験

京都の老舗窯元であなただけの器を作ってみませんか



京焼窯元
陶芸

京焼陶芸体験はこちらの店舗で

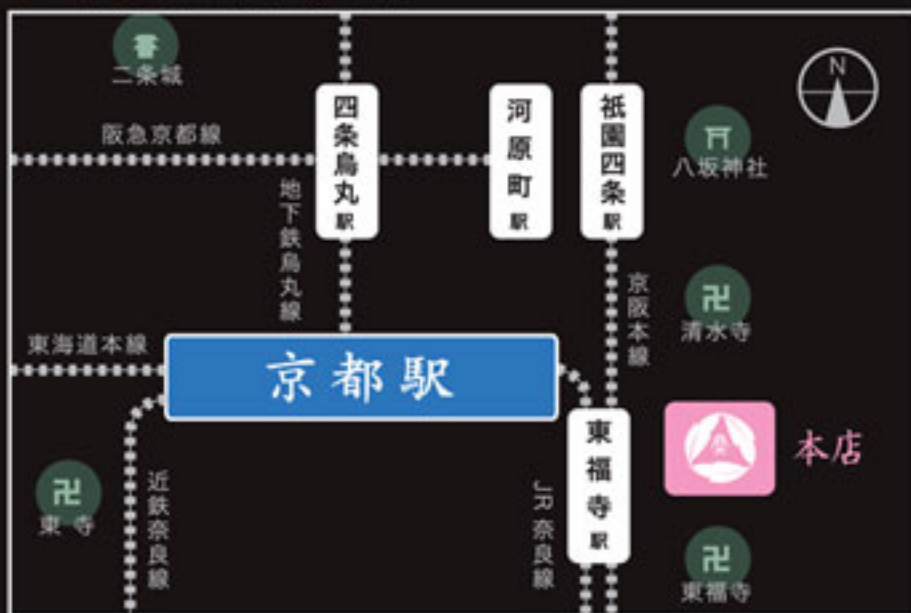
■ 本店

所在地 605-0976 京都市東山区泉涌寺東林町38
電話番号 075-541-1987 (FAX 075-525-1620)
営業時間 9:00 ~ 17:00

■ 本店までの近隣地図 (*近くに東福寺店がございます)



■ 本店までの広域地図



- * 京都駅より → JR奈良線 東福寺駅 → 徒歩約5分
- * 大阪方面より → 京阪本線 東福寺駅 → 徒歩約5分
- * タクシー、自家用車 → 京都駅八条口より約10分
- ・ 本店には無料駐車場がございます(3台)。
- ・ 道路事情によって到着時間が前後する場合がございます。

京焼窯元陶芸とは…

京焼・清水焼窯元 陶芸(とうあん)は、大正11年、京都の東山泉涌寺で創業して以来、上質の原材料を使い、熟練した職人の手で作品を作り続けています。その作品は、品質と創造性によって高い評価を得てきました。

野々村仁清、尾形乾山からの京焼の伝統を受け継ぎつつ、常に技術革新に取り組み、他の京焼と一線を画する作品を作り続けています。華やかで独創的な作品を生み出し、現代の生活に潤いを与える器を創りだしたく、特に草花をモチーフにした作品を多く手がけています。

本店では、職人の手仕事をご覧いただける工房見学を実施しております。(土日祝は休業)



陶芸体験のご予約について

京焼陶芸体験は、予約制となっております。一週間前以下記の電話番号またはメールアドレスにご連絡いただきご予約、そして詳細をご確認ください。

電話番号 | **075-213-5548**
(錦小路店 10:00~17:00)

メールアドレス | **info@touan.co.jp**
(24時間受付)

- * 体験会場は、本店となります。
- * 満員の場合は、ご希望の時間帯が予約できない場合がございます。ご予約はお早めにお問い合わせください。

京焼陶芸体験

絵付けコース

要予約

お好きな器に絵付けするコースです。京焼の上質の素材を使い、職人がつくった素焼の器に絵付けをしていただけます。

【体験料】 一般 4.200円(税込)
学生(中学生まで) 2.100円(税込)

- * 絵付けには、お湯呑(径75mm / 高95mm)とお皿(径185mm)のどちらかをお選びいただけます。
- * ご希望の器でも絵付けしていただけます。
- * 体験後、約2~3週間でお手元にお届けとなります。
- * 体験料の他に別途送料がかかります。

手びねりコース

要予約

お好みの器を形作るコースです。手回しロクロを使い、土にふれ、手びねりで器を形作ります。陶芸本来の魅力にふれていただけるコースです。

【体験料】 一般 8.400円(税込) 土量 1kg
学生(中学生まで) 4.200円(税込) 土量 700g

色絵付

- * 一定量の土からいくつ作っていただいても結構ですが、職人による色絵付はその中からおひとつをお選びいただけます。
- * 職人が絵付けする草花は指定の中からお選びください。(10種類の草花がございます)

- * お作りいただいた器(職人による色絵付以外の器)は下記の5種類の釉薬の中よりお選びいただき、焼成完成となります。



- * 体験後、約1ヶ月でお手元にお届けとなります。
- * 体験料の他に別途送料がかかります。

絵付けコース

体験時間
30分



体験行程

- 器を選びます
湯呑か皿のどちらかを。
- 下絵を描きます
絵柄と構図を考えます。
- 絵付けをします
筆を使い器に絵付けを。
- 完成です
窯で焼成し完成です。
* 後日発送となります

▲ 素焼きされた器に絵付けします。ゆっくり絵筆を動かしましょう。



完成



- ▲ 絵付けした状態と完成の色は異なります。職人と相談しながら配色を決めていきましょう。
- ▲ 焼成し完成です。手描きの素朴で優しい紫陽花のお湯呑が完成しました。

絵付けポイント

何を描こうか迷った時は...

何を描こうか迷った時や、絵を描くのが苦手な方に、草花の絵柄の型紙をご用意しております。絵付け職人が描いた絵柄を転写し色付けすることもできます。



手びねりコース

体験時間
60分



体験行程

- 形を考えます
作る形を思い描きます。
- 土をひねります
土にふれて形作ります。
- 仕上げます
思い描いた完成系に。
- 完成です
窯で焼成し完成です。
* 後日発送となります

▲ 手回しロクロを使い、形を整えながら土を積み上げていきます。



完成



- ▲ お湯呑やお皿、マグカップなど。一定量の土からいろいろ作ることができます。
- ▲ お作りいただいた器からひとつだけ職人の手で絵付けを施します。お好きな草花をお選びください。

手びねりポイント

お皿を作る時は...

お皿を作る時は、たたら成形という方法を用います。土を板状にして均一な厚みを利用して成形する技法です。表面をならしてからお好みの大きさにします。

